

HIV・梅毒検査が無料・匿名で受けられます

毎年6月1〜7日は「HIV検査普及週間」です。HIVは早期発見・早期治療が重要であり、適切な治療を継続することで、普段と変わらない生活を送ることができるようになりました。

北九州市では、近年感染者数が増加している梅毒とともに、無料・匿名検査を実施しています。少しでも感染の不安がある人は、検査を受けるようにしましょう。

HIV・梅毒通常検査

検査結果は、2週間後に、本人に面談でお知らせします。

場所
八幡西区役所5階

検査日時

●左記の水曜日9〜12時
5月27日、6月10・24日、
7月8・22日、8月5・19日、
9月2・16・30日、10月14・28日、
11月11・25日



定員
先着各20人

介護サービスの利用者負担を軽くします

収入状況などにより、介護サービス費用の利用者負担額を軽減します。利用にあたっては、申請が必要です。

① 食費・居住費（滞在費）負担

対市民税非課税世帯で、介護保険施設の入所者かショートステイの利用者（一定以上の資産がある人や、配偶者が市民税課税である場合は除く）。利用者負担段階判定時の収入要件には非課税年金（遺族年金、障害年金）を含む。

② 社会福祉法人が提供する介護サービスの利用料など

予約・問い合わせ

検査日の2週間前から、保健所保健企画課 ☎522・5721へ。☎も可

HIV即日検査

検査結果は、約1時間後に、本人に面談でお知らせします。

場所

保健所（小倉北区馬借二丁目、総合保健福祉センター4階）

検査日時

●6月7日（日）9〜11時
※この日は梅毒検査と同時実施ができます
●以降は毎月第1月曜日17〜19時
7月6日・8月3日・9月7日・10月5日・11月2日

定員

先着各25人

予約・問い合わせ

検査日のおおむね1カ月前から、保健所保健予防課 ☎522・8764へ。☎も可



◀検査の詳細・予約はコチラからも

☎保健所保健企画課 ☎522・5721

☎住所地の区役所保健福祉課 介護保険担当へ

市政 SHISEI FLASH フラッシュ

このコーナーでは、北九州市の最新の取り組みや話題の出来事などをご紹介します。

スマートフォン撮影に特化!

門司港に「縦書き」ロゴオブジェが誕生!

門司港レトロ地区において、縦書きのロゴオブジェを3月31日に設置しました。写真撮影だけではなく、角度によって「漢字」と「ひらがな」が入れ替わる仕掛けをぜひお楽しみください。

①「スマホ縦撮り」用に全国でも珍しい「縦書き」デザイン

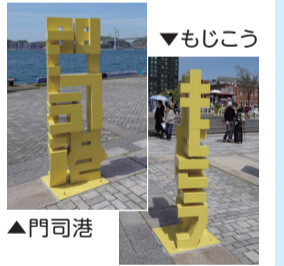
「縦型コンテンツ」の需要増加に対応した設計です。

②見る角度で表情を変える「だまし絵」のような視覚体験

関門海峡や門司港レトロの街並みを背景に撮影位置や構図に応じて、2面からの撮影が可能です。

③バナナの叩き売り発祥の地を象徴する「黄色」

レトロ地区の落ち着いた街並みの中で、ひととき目立つアクセントカラーです。



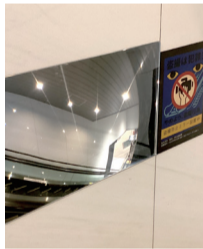
▲門司港

▼もじこう

☎都市ブランド創造局インバウンド課 ☎482・1951

折尾駅内に「盗撮防止ミラー」を設置しました!

3月24日、折尾駅構内の上りエスカレーター横に盗撮防止ミラーを設置しました。福岡県内のJR駅では博多駅に次いで2例目の設置となります。



鏡があると、つい見入ってしまう人間心理を活用し、犯罪企図者に犯行を思いとどませ、被害対象者の警戒心を高める効果が期待できます。



北九州市立大学の学生がデザイン!

また、ミラーの横にポスターを併せて掲示することで、犯罪抑止の相乗効果を高めます。

☎危機管理室安全・安心推進課 ☎582・2911

